

平成27年度 福島県教育旅行入込調査報告書



平成28年9月26日
福島県観光交流局観光交流課

目 次

1	はじめに	1
2	過去10年間の教育旅行入込数の推移について	2
3	県内・県外別の教育旅行入込数の推移について	4
4	都道府県別の教育旅行入込数の推移について	6
5	学齢別・月別の教育旅行入込数について	10
6	県内方部別の教育旅行入込数の推移について	12
7	おわりに	13

1 はじめに

福島県では震災前まで、会津地方を中心とした歴史学習や豊かな自然環境を生かした体験学習等を推進し、延べ宿泊者数で年間70万人前後の子どもたちを受け入れてきました。

しかし、平成23年3月の東日本大震災及び福島第一原子力発電所事故による風評などの影響により、平成23年度は約13万人まで減少しました。今回の平成27年度調査結果では、約38万人と震災前の約5割に止まり、本県の教育旅行を取り巻く環境は依然として厳しい状況にあります。

本報告書では、本県教育旅行の実態把握と今後の効果的な取組へ繋げるための基礎資料として、県内・県外別、主要都道府県別、学齢別・月別、県内方部別それぞれの入込数の推移から分析を行っております。

本県の教育旅行復活のため活用していただければ幸いです。

調査概要

- 1 調査対象期間 : 平成27年4月1日～平成28年3月31日
- 2 調査方法 : アンケート方式
- 3 対象施設・団体 : 614件 (民間施設: 581件、公営施設: 33件)
- 4 回答率 : 75.9% (民間施設: 433件、公営施設: 33件)
- 5 調査団体
教育旅行(修学旅行、林間学校、臨海学校、スポーツ合宿、クラブ合宿、オリエンテーション、子ども農山漁村交流プロジェクト等、学校主催で実施した旅行)を目的に県内で宿泊した小学生から大学生までの延べ宿泊者数及び学校・団体数
※県内の小・中学校を対象とした「ふくしまっ子自然体験・交流活動支援事業(以降、ふくしまっ子事業という)」は参考値として掲載。
- 6 調査実施主体 : 福島県観光交流局観光交流課
- 7 調査協力 : 公益財団法人福島県観光物産交流協会

2 過去10年間の教育旅行入込数の推移について

福島県の教育旅行は平成10年度の調査開始より年々増加し、平成20年度には減少に転じたものの、震災前の平成21年度では約70万人の子どもたちを受け入れてきました。しかし、平成23年度は東日本大震災及び福島第一原子力発電所事故による風評の影響などから、延べ宿泊者数が約13万人まで減少しました。平成27年度は前年度と比較し8.8%増の381,446人泊となりましたが、震災前の53.7%に止まり、教育旅行を取り巻く環境は依然厳しい状況にあります。

表1 過去10年間の教育旅行延べ宿泊者数の推移

(単位：人泊)

年 度	民間施設	公営施設	合 計	対前年比
平成18年度	381,375	340,494	721,869	102.1 %
平成19年度	431,271	316,278	747,549	103.6 %
平成20年度	407,895	319,380	727,275	97.3 %
平成21年度	410,250	299,682	709,932	97.6 %
平成22年度	404,960	268,952	673,912	94.9 %
平成23年度	77,552	54,893	132,445	19.7 %
			(148,621)	
平成24年度	136,064	104,084	240,148	181.3 %
			(281,913)	
平成25年度	208,291	110,327	318,618	132.7 %
			(355,886)	
平成26年度	229,049	121,655	350,704	110.0 %
			(388,077)	
平成27年度	251,201	130,245	381,446	108.8 %
			(422,342)	

※平成22年度については、参考値となります。

※年度下段は「ふくしまっ子自然体験・交流活動支援事業」のうち、当調査に該当する延べ宿泊者数を含みます。

表2 過去10年間の教育旅行学校数の推移

(単位：校)

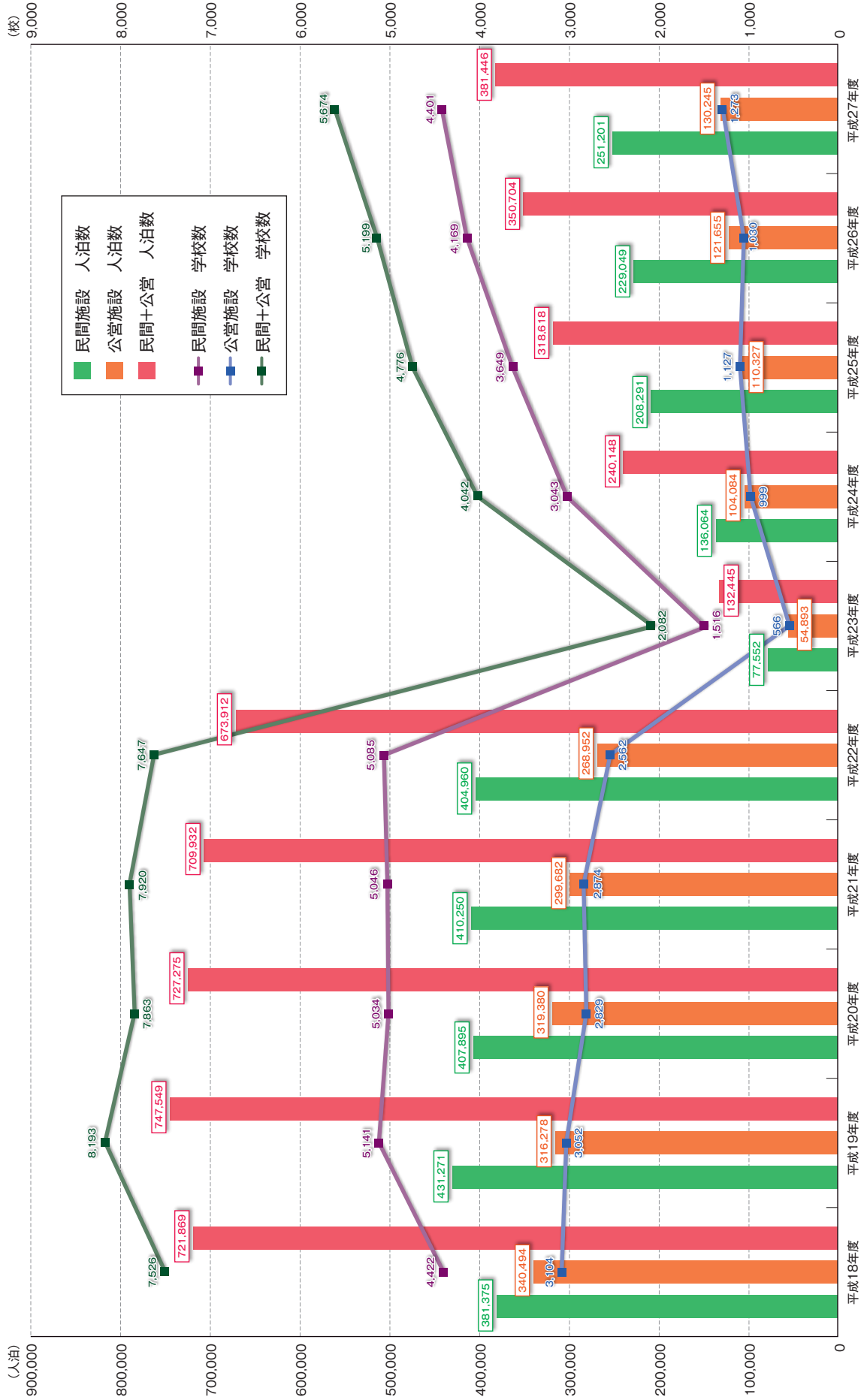
年 度	民間施設	公営施設	合 計	対前年比
平成18年度	4,422	3,104	7,526	109.6 %
平成19年度	5,141	3,052	8,193	108.9 %
平成20年度	5,034	2,829	7,863	96.0 %
平成21年度	5,046	2,874	7,920	100.7 %
平成22年度	5,085	2,562	7,647	96.6 %
平成23年度	1,516	566	2,082	27.2 %
			(2,259)	
平成24年度	3,043	999	4,042	194.1 %
			(4,567)	
平成25年度	3,649	1,127	4,776	118.2 %
			(5,262)	
平成26年度	4,169	1,030	5,199	108.9 %
			(5,721)	
平成27年度	4,401	1,273	5,674	109.1 %
			(6,201)	

※平成22年度については、参考値となります。

※年度下段は「ふくしまっ子自然体験・交流活動支援事業」のうち、当調査に該当する延べ宿泊者数を含みます。

グラフ1

福島県教育旅行入込数の推移



3 県内・県外別の教育旅行入込数の推移について

(1) 県内学校の入込数

福島県内の学校の入込数は、前年度と比較し、延べ宿泊者数については4.9%増の103,670人泊、学校数については12.7%増の2,738校となっています。

また、震災前の平成21年度と比較して、延べ宿泊者数については67.4%、学校数については87.2%まで回復しています。なお、「ふくしまっ子自然体験・交流活動支援事業」のうち、当調査に該当する延べ宿泊者数・学校数を含めた参考値と比較すると、それぞれ、94.0%、103.9%まで回復しており、県内学校の入込数は、震災前の水準に近づいてきていると言えます。

(2) 県外学校の入込数

県外の学校の入込数については、前年度と比較し、延べ宿泊者数については10.3%増の277,776人泊、学校数については6.0%増の2,936校となっています。

これは、震災前の平成21年度と比較して、延べ宿泊者数については49.9%、学校数については61.4%に止まっています。

※注 教育旅行入込数の比較については、平成22年度調査数値が震災直後に集計を行っており、数値について若干精度を欠く部分があるため、平成21年度との比較を行っていません。

表3 教育旅行延べ宿泊者数の推移

(単位：人泊)

年度	県内	県内 伸び率	県内 平成21年度比	県外	県外 伸び率	県外 平成21年度比	合計	伸び率	平成21年度比
平成21年度	153,727			556,205			709,932	▲ 2.4%	
平成22年度	164,481	7.0%	107.0%	509,431	▲ 8.4%	91.6%	673,912	▲ 5.1%	94.9%
平成23年度	53,746 (69,922)	▲ 67.3% (▲ 57.5%)	35.0% (45.5%)	78,699	▲ 84.6%	14.1%	132,445 (148,621)	▲ 80.3% (▲ 77.9%)	18.7% (20.9%)
平成24年度	90,485 (132,250)	68.4% (89.1%)	58.9% (86.0%)	149,663	90.2%	26.9%	240,148 (281,913)	81.3% (89.7%)	33.8% (39.7%)
平成25年度	105,647 (142,915)	16.8% (8.1%)	68.7% (93.0%)	212,971	42.3%	38.3%	318,618 (355,886)	32.7% (26.2%)	44.9% (50.1%)
平成26年度	98,854 (136,227)	▲ 6.4% (▲ 4.7%)	64.3% (88.6%)	251,850	18.3%	45.3%	350,704 (388,077)	10.1% (9.0%)	49.4% (54.7%)
平成27年度	103,670 (144,566)	4.9% (6.1%)	67.4% (94.0%)	277,776	10.3%	49.9%	381,446 (422,342)	8.8% (8.8%)	53.7% (59.5%)

※平成23年度からの年度下段は「ふくしまっ子自然体験・交流活動支援事業」のうち、当調査に該当する延べ宿泊者数を含みます。

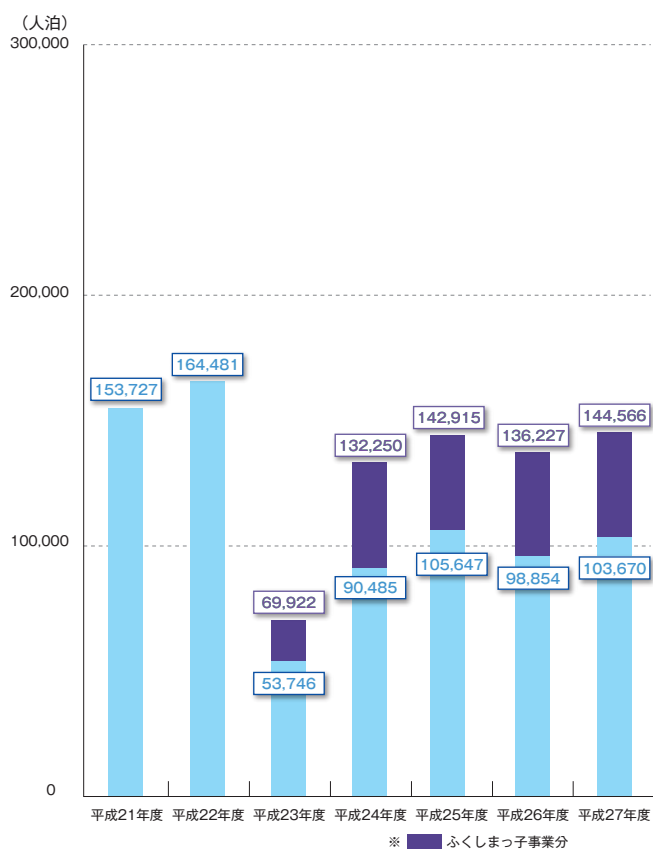
表4 教育旅行学校数の推移

(単位：校)

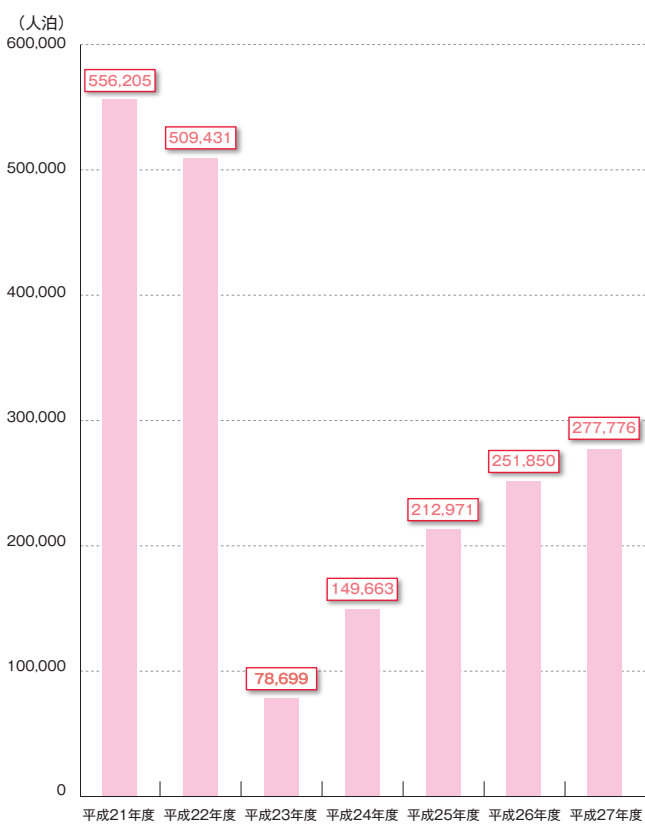
年度	県内	県内 伸び率	県内 平成21年度比	県外	県外 伸び率	県外 平成21年度比	合計	伸び率	平成21年度比
平成21年度	3,141			4,779			7,920	0.7%	
平成22年度	3,266	4.0%	104.0%	4,381	▲ 8.3%	91.7%	7,647	▲ 3.4%	96.6%
平成23年度	1,322 (1,499)	▲ 59.5% (▲ 54.1%)	42.1% (47.7%)	760	▲ 82.7%	15.9%	2,082 (2,259)	▲ 72.8% (▲ 70.5%)	26.3% (28.5%)
平成24年度	2,450 (2,975)	85.3% (98.5%)	78.0% (94.7%)	1,592	109.5%	33.3%	4,042 (4,567)	94.1% (102.2%)	51.0% (57.7%)
平成25年度	2,483 (2,969)	1.3% (▲ 0.2%)	79.1% (94.5%)	2,293	44.0%	48.0%	4,776 (5,262)	18.2% (15.2%)	60.3% (66.4%)
平成26年度	2,429 (2,951)	▲ 2.2% (▲ 0.6%)	77.3% (94.0%)	2,770	20.8%	58.0%	5,199 (5,721)	8.9% (8.7%)	65.6% (72.2%)
平成27年度	2,738 (3,265)	12.7% (10.6%)	87.2% (103.9%)	2,936	6.0%	61.4%	5,674 (6,201)	9.1% (8.4%)	71.6% (78.3%)

※平成23年度からの年度下段は「ふくしまっ子自然体験・交流活動支援事業」のうち、当調査に該当する延べ宿泊者数を含みます。

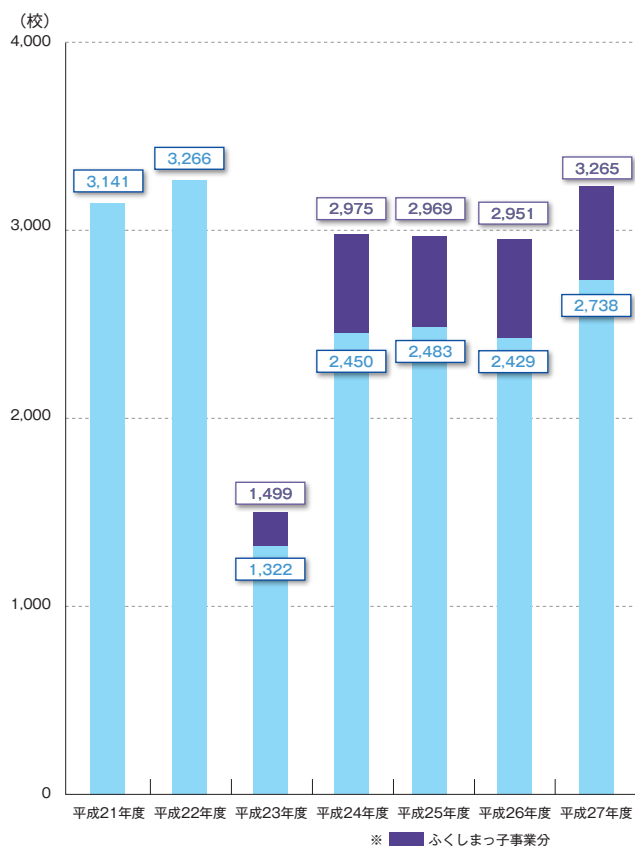
グラフ 2 県内の延べ宿泊者数の推移



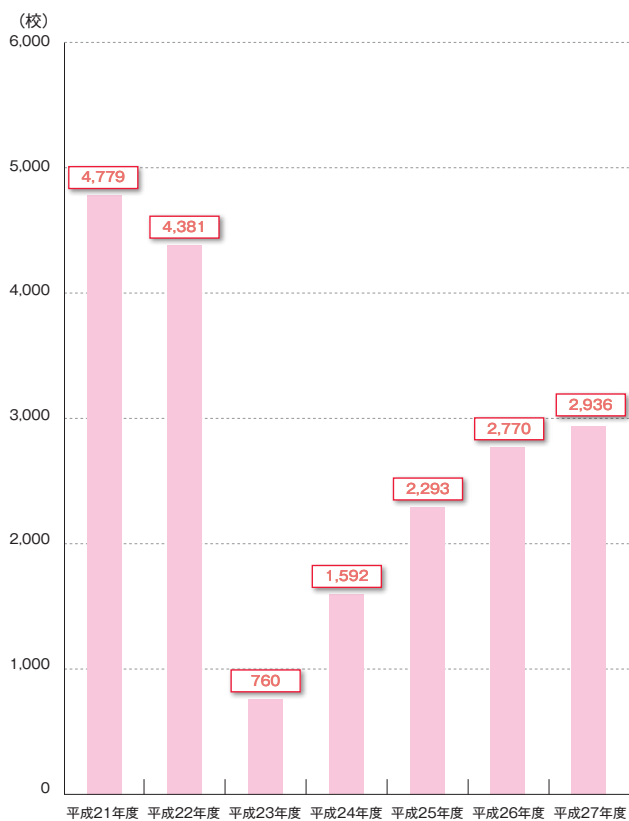
グラフ 3 県外の延べ宿泊者数の推移



グラフ 4 県内の学校数の推移



グラフ 5 県外の学校数の推移



4 都道府県別の教育旅行入込数の推移について

(1) 都道府県別の入込数

福島県で教育旅行を実施する学校について所在都道府県別に見ると、首都圏からの交通アクセスの良さなどから東京都・埼玉県・千葉県・神奈川県からの来県も多く、延べ宿泊者数で全体の40.5%、学校数で全体の20.6%を占めています。

また、費用面や移動時間などの理由から、隣接する宮城県・山形県・新潟県・茨城県・栃木県からの来県が多く延べ宿泊者数で全体の24.0%、学校数で全体の21.3%を占めています。

福島県内の学校が占める割合は、延べ宿泊者数で全体の27.2%、学校数で全体の48.3%を占めており、福島県内と隣接県及び首都圏からの来県を合算すると、延べ宿泊者数で全体の91.7%、学校数で全体の90.1%と大部分を占めています。

(2) 地域別の状況

隣接県のうち、茨城県では平成27年度の延べ宿泊者数が前年度と比べ46.7%増、学校数で58.6%増と顕著な回復が見られます。震災前と比較すると、延べ宿泊者数が約60%、学校数で約70%に達するなど隣接県の中でも回復傾向が高いことがわかります。

首都圏では、千葉県が平成27年度の延べ宿泊者数で前年度と比べ42.8%増、学校数で13.5%増。東京都では延べ宿泊者数が前年度と比べ48.3%増、学校数で33.6%増と顕著な伸びが現れております。

九州地区からの教育旅行は、震災直後に激減しましたが、平成25年度から徐々に戻りつつあり、平成27年度は延べ宿泊者数が前年度と比べて6.2%減となりましたが、学校数は19.0%増で推移しています。なお、大分県立高田高校が修学旅行で初めて本県を訪れるなど新たな動きが見えてきております。

東海、近畿など、その他の地域については、震災前から移動時間や交通費等の理由から福島県で教育旅行を実施する学校が比較的少ない地域であったものの、徐々に回復の傾向が見られます。

(3) 教育旅行誘致の効果

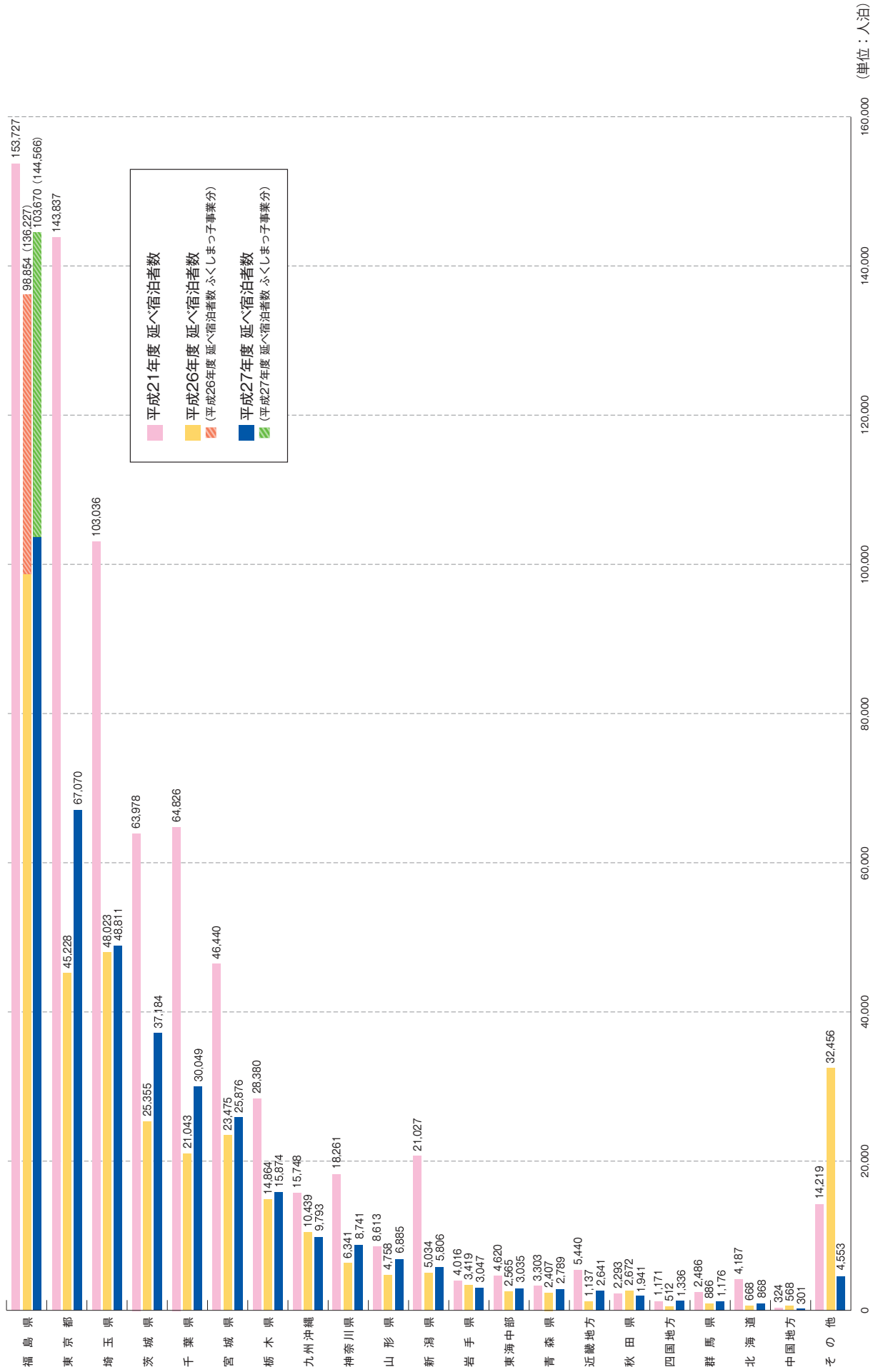
このように県外の入込数については、本県がこれまで取り組んできた各学校を直接訪問する教育旅行誘致キャラバンや校長会等での説明による本県の魅力と正確な情報の発信を強化するとともに、県内で宿泊を伴う教育旅行を実施する県外の学校へバス経費の一部を補助する「福島県教育旅行復興事業」を新たに始めたことで、少しずつ効果が現れてきています。

表 5

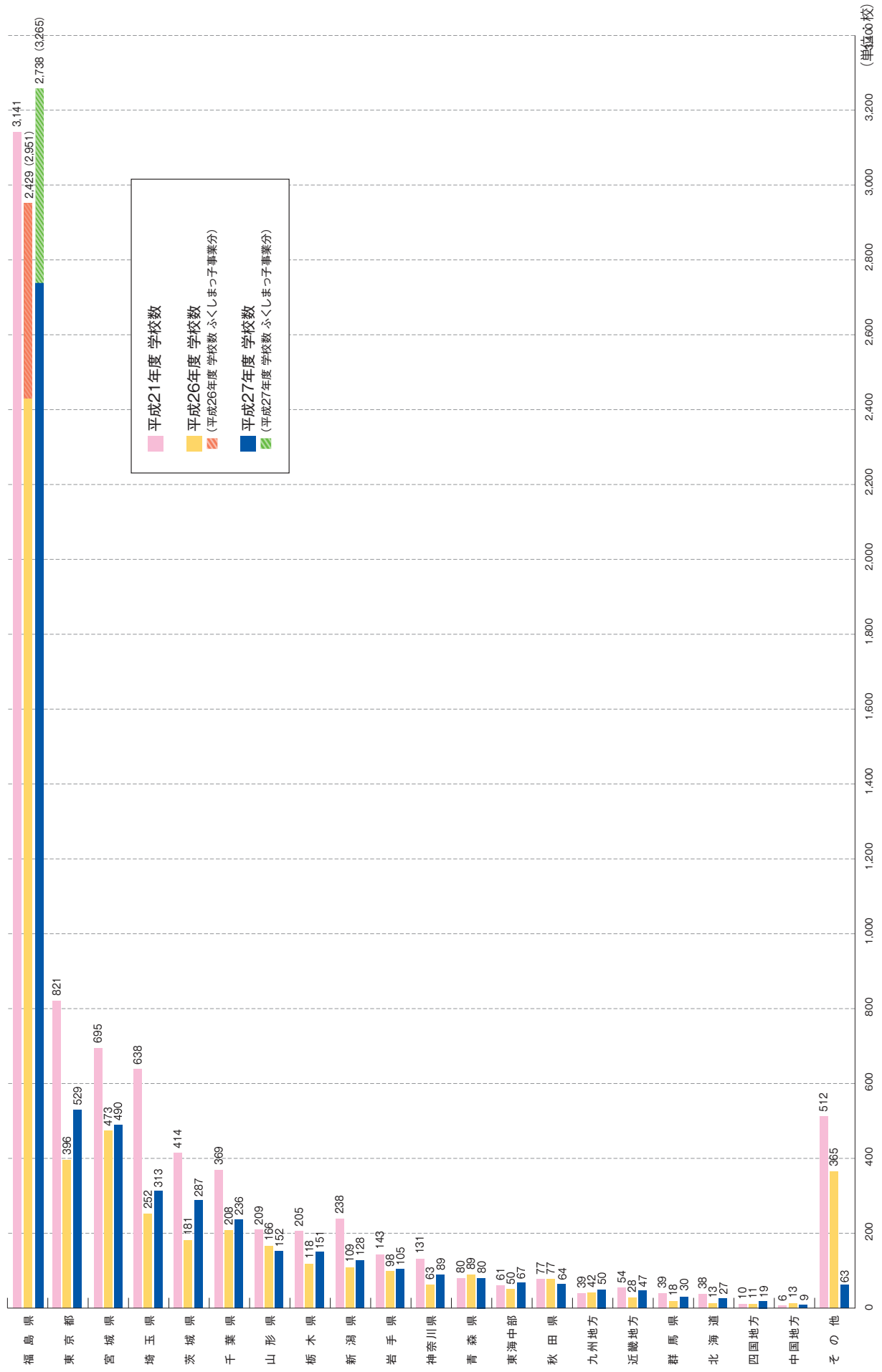
都道府県別入込数一覧

	平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		対前年比 伸び率		平成21年度 / 平成27年度比	
	人泊数	学校数	人泊数	学校数	人泊数	学校数	人泊数	学校数	人泊数	学校数	人泊数	学校数	人泊数	学校数	人泊数	学校数	人泊数	学校数
北海道	4,187	38	2,856	36	0	0	288	8	497	7	668	13	868	27	29.9%	107.7%	20.7%	71.1%
青森県	3,303	80	1,515	43	185	8	1,590	44	2,362	52	2,407	89	2,789	80	15.9%	▲ 10.1%	84.4%	100.0%
岩手県	4,016	143	3,008	106	414	28	2,151	78	2,566	83	3,419	98	3,047	105	▲ 10.9%	7.1%	75.9%	73.4%
宮城県	46,440	695	37,875	563	6,156	99	12,791	252	17,344	350	23,475	473	25,876	490	10.2%	3.6%	55.7%	70.5%
秋田県	2,293	77	1,783	55	489	19	1,271	51	2,496	39	2,672	77	1,941	64	▲ 27.4%	▲ 16.9%	84.6%	83.1%
山形県	8,613	209	5,627	164	1,146	47	3,574	122	3,655	120	4,758	166	6,885	152	44.7%	▲ 8.4%	79.9%	72.7%
福島県	153,727	3,141	164,481	3,266	53,746	1,322	90,485	2,450	105,647	2,483	98,854	2,429	103,670	2,738	4.9%	12.7%	67.4%	87.2%
(ふくしまっ子事業含む)					(69,922)	(1,499)	(132,250)	(2,975)	(142,915)	(2,969)	(136,227)	(2,951)	(144,566)	(3,265)	(6.1%)	(10.6%)	(94.0%)	(103.9%)
茨城県	63,978	414	67,517	394	6,407	61	20,650	160	23,546	169	25,355	181	37,184	287	46.7%	58.6%	58.1%	69.3%
栃木県	28,380	205	28,106	195	5,625	50	8,709	109	12,091	116	14,864	118	15,874	151	6.8%	28.0%	55.9%	73.7%
群馬県	2,486	39	2,131	39	132	6	491	13	733	18	886	18	1,176	30	32.7%	66.7%	47.3%	76.9%
埼玉県	103,036	638	74,435	462	33,472	139	37,581	193	39,659	206	48,023	252	48,811	313	1.6%	24.2%	47.4%	49.1%
千葉県	64,826	369	62,029	388	4,082	40	9,724	92	11,299	120	21,043	208	30,049	236	42.8%	13.5%	46.4%	64.0%
東京都	143,837	821	132,331	897	15,046	105	32,275	258	52,278	370	45,228	396	67,070	529	48.3%	33.6%	46.6%	64.4%
神奈川県	18,261	131	18,210	138	1,249	13	3,406	48	5,750	62	6,341	63	8,741	89	37.8%	41.3%	47.9%	67.9%
新潟県	21,027	238	18,388	216	1,593	39	2,909	59	4,724	97	5,034	109	5,806	128	15.3%	17.4%	27.6%	53.8%
東海地方 中部地方	4,620	61	3,793	56	860	42	1,946	39	3,681	52	2,565	50	3,035	67	18.3%	34.0%	65.7%	109.8%
近畿地方	5,440	54	4,807	35	360	19	1,231	21	2,165	39	1,137	28	2,641	47	132.3%	67.9%	48.5%	87.0%
中国地方	324	6	512	11	86	6	309	7	482	7	568	13	301	9	▲ 47.0%	▲ 30.8%	92.9%	150.0%
四国地方	1,171	10	686	5	8	1	48	2	768	12	512	11	1,336	19	160.9%	72.7%	114.1%	190.0%
九州地方 沖縄地方	15,748	39	17,446	42	256	23	293	5	7,832	36	10,439	42	9,793	50	▲ 6.2%	19.0%	62.2%	128.2%
その他	14,219	512	26,376	536	1,133	15	8,426	31	19,043	338	32,456	365	4,553	63	▲ 86.0%	▲ 82.7%	32.0%	12.3%
合計	709,932	7,920	673,912	7,647	132,445	2,082	240,148	4,042	318,618	4,776	350,704	5,199	381,446	5,674	8.8%	9.1%	53.7%	71.6%
(ふくしまっ子事業含む)					(148,621)	(2,259)	(281,913)	(4,567)	(355,886)	(5,262)	(388,077)	(5,721)	(422,342)	(6,201)	(8.8%)	(8.4%)	(59.5%)	(78.3%)

グラフ6 平成21年度と直近2年間の延べ宿泊者数比較



(単位：人泊)



5 学齢別・月別の教育旅行入込数について

小学校については、移動時間の少ない隣接県や首都圏を中心に来県が多く、春から夏にかけて1泊2日程度の行程で実施する修学旅行や林間学校等が中心となっています。

中学校については、小学校と同様に関東圏を中心に2泊3日程度の修学旅行や林間学校での来県が多く、加えて、スキー教室など冬期間（1月～3月）の来県が約38%を占めています。

高等学校については、夏休み期間（7月～8月）の入込数が約36%を占め、隣接県や首都圏を中心とした林間学校やスポーツ・文化系合宿、各種大会等での来県が多くなっています。なお、冬期間は、本県の首都圏からのアクセスの良さをいかし、九州地区の学校が首都圏の観光に本県でのスキー教室を組み合わせた行程で来県する傾向が見られてきています。

大学については、夏休みにあわせた部活動・サークル等の合宿による来県、その他、冬休みにあわせたスキー合宿などで来県する学校が多くなっていることが特徴です。

表6 平成27年度 学齢別・月別延べ宿泊者数

(単位：人泊)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	構成比
小学生	1,000	5,893	20,118	16,355	8,134	14,093	10,600	1,670	2,995	4,594	4,534	2,810	92,796	24.3%
(ふしまっ子事業含む)	(1,127)	(7,546)	(32,139)	(21,683)	(8,683)	(25,092)	(17,170)	(2,566)	(2,995)	(5,149)	(5,243)	(2,810)	(132,203)	(31.3%)
中学生	3,234	16,539	12,138	9,834	12,437	6,752	3,931	2,379	3,005	22,457	15,956	4,482	113,144	29.7%
(ふしまっ子事業含む)	(3,331)	(16,539)	(12,547)	(10,149)	(12,621)	(6,820)	(3,931)	(2,521)	(3,081)	(22,493)	(16,118)	(4,482)	(114,633)	(27.1%)
高校生	11,358	10,432	9,014	18,347	24,173	4,729	4,869	4,111	6,858	11,171	5,055	8,315	118,432	31.0% (28.0%)
大学生	6,431	1,959	2,720	2,835	21,375	9,664	1,829	591	584	404	4,348	4,334	57,074	15.0% (13.6%)
合計	22,023	34,823	43,990	47,371	66,119	35,238	21,229	8,751	13,442	38,626	29,893	19,941	381,446	
(ふしまっ子事業含む)	(22,247)	(36,476)	(56,420)	(53,014)	(66,852)	(46,305)	(27,799)	(9,789)	(13,518)	(39,217)	(30,764)	(19,941)	(422,342)	

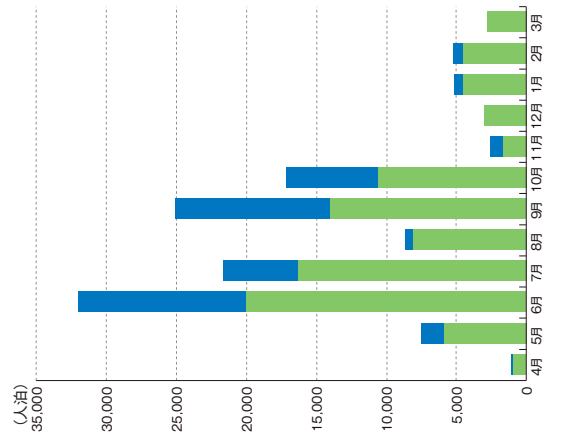
表7 平成27年度 学齢別・月別学校数

(単位：校)

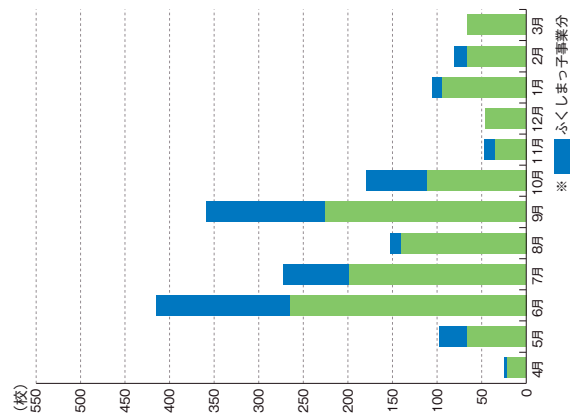
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	構成比
小学生	22	67	265	199	140	226	111	35	46	94	66	66	1,337	23.6%
(ふしまっ子事業含む)	(25)	(98)	(414)	(272)	(152)	(358)	(179)	(47)	(46)	(105)	(80)	(66)	(1,842)	(29.7%)
中学生	48	183	72	193	188	84	64	75	51	108	86	63	1,215	21.4%
(ふしまっ子事業含む)	(49)	(183)	(78)	(199)	(190)	(86)	(64)	(77)	(52)	(109)	(87)	(63)	(1,237)	(19.9%)
高校生	95	252	296	369	345	153	165	155	135	173	85	219	2,442	43.0% (39.4%)
大学生	40	27	34	35	175	114	44	22	19	19	76	75	680	12.0% (11.0%)
合計	205	529	667	796	848	577	384	287	251	394	313	423	5,674	
(ふしまっ子事業含む)	(209)	(560)	(822)	(875)	(862)	(711)	(452)	(301)	(252)	(406)	(328)	(423)	(6,201)	

平成27年度 各学齢別入込数

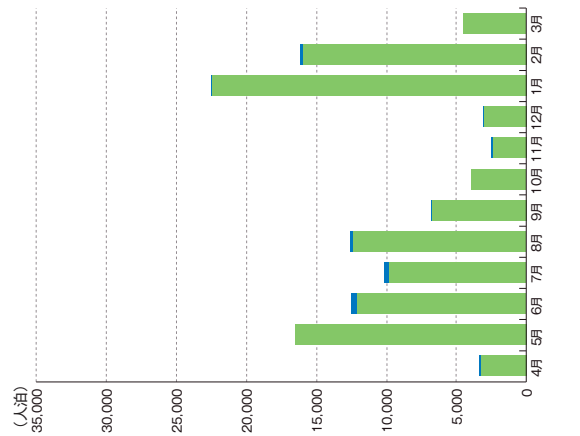
グラフ8 平成27年度 小学生 延べ宿泊者数



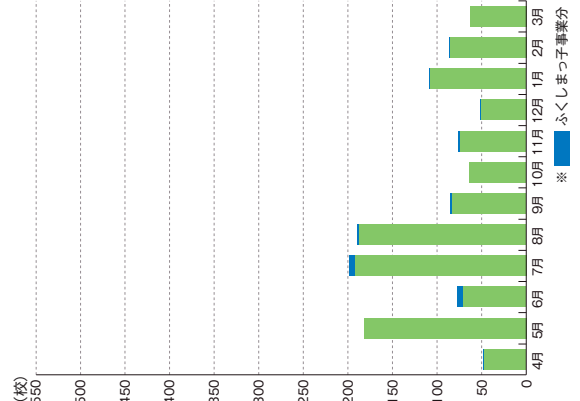
グラフ9 平成27年度 小学生 学校数



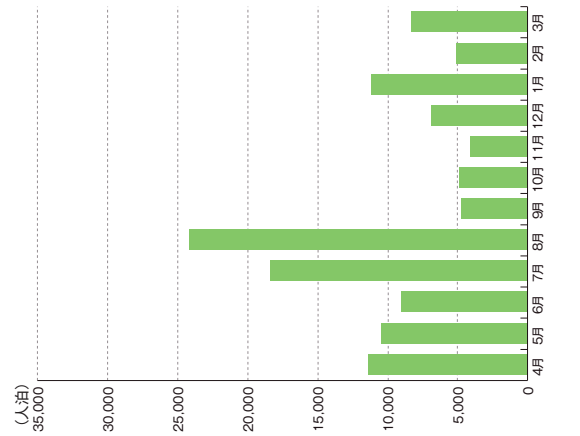
グラフ10 平成27年度 中学生 延べ宿泊者数



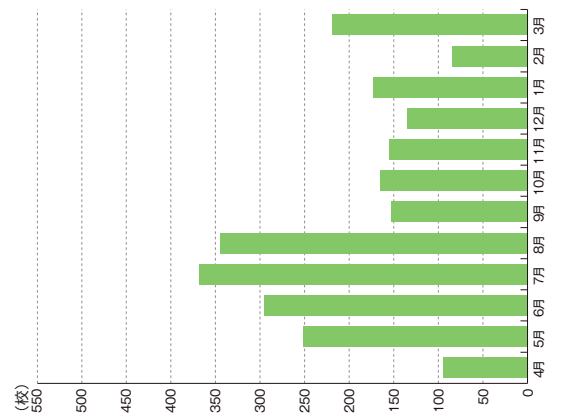
グラフ11 平成27年度 中学生 学校数



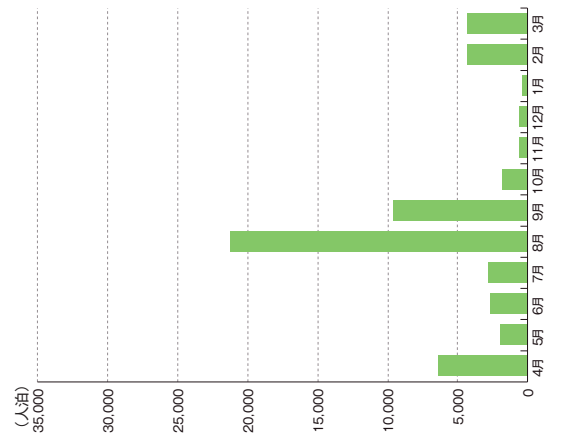
グラフ12 平成27年度 高校生 延べ宿泊者数



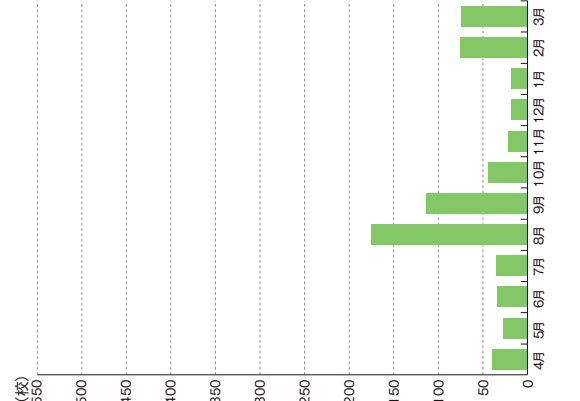
グラフ13 平成27年度 高校生 学校数



グラフ14 平成27年度 大学生 延べ宿泊者数



グラフ15 平成27年度 大学生 学校数



6 県内方部別の教育旅行入込数の推移について

県内方部別入込数の推移では、会津方部が169,696人泊と全体の44.5%、学校数でも35.2%を占めるものの、平成21年度との比較では、58.9%、学校数で82%に止まっています。

その他特徴として、県中・県南方部では前年からの伸び率がそれぞれ人泊数で14.1%、17.9%の伸びを見せています。

なお、震災及び原発事故により休業を余儀なくされている宿泊施設があること、また、復興関係の作業員の受け入れを行っている施設も依然としてあることなどから、一概に入込数だけで教育旅行の受け入れ状況を判断することはできませんが、これらのデータを踏まえ、各地域の実状に対応した取組を行っていく必要があります。

表8 県内方部別の入込数一覧

		平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		前年度比 伸び率		平成21年度/ 平成27年度比	
		人泊数	学校数	人泊数	学校数	人泊数	学校数	人泊数	学校数	人泊数	学校数	人泊数	学校数	人泊数	学校数	人泊数	学校数	人泊数	学校数
県北	県内	18,395	761	16,349	632	8,181	339	12,754	440	10,988	445	8,896	282	11,013	400	23.8%	41.8%	59.9%	52.6%
	(ふくしまっ子事業含む)					(8,181)	(339)	(12,765)	(441)	(10,988)	(445)	(8,896)	(282)	(11,013)	(400)	(23.8%)	(41.8%)	(59.9%)	(52.6%)
	県外	55,698	660	34,127	387	3,406	130	5,754	212	14,613	455	15,308	495	12,661	286	▲ 17.3%	▲ 42.2%	22.7%	43.3%
	合計	74,093	1,421	50,476	1,019	11,587	469	18,508	652	25,601	900	24,204	777	23,674	686	▲ 2.2%	▲ 11.7%	32.0%	48.3%
	(ふくしまっ子事業含む)					(11,587)	(469)	(18,519)	(653)	(25,601)	(900)	(24,204)	(777)	(23,674)	(686)	(▲ 2.2%)	(▲ 11.7%)	(32.0%)	(48.3%)
県中	県内	31,496	574	21,486	594	7,960	308	15,380	639	19,604	598	17,334	584	18,393	591	6.1%	1.2%	58.4%	103.0%
	(ふくしまっ子事業含む)					(9,597)	(329)	(18,403)	(690)	(22,901)	(660)	(20,963)	(654)	(22,546)	(672)	(7.6%)	(2.8%)	(71.6%)	(117.1%)
	県外	61,228	712	53,240	614	13,999	159	34,229	439	34,881	482	38,347	627	45,162	625	17.8%	▲ 0.3%	73.8%	87.8%
	合計	92,724	1,286	74,726	1,208	21,959	467	49,609	1,078	54,485	1,080	55,681	1,211	63,555	1,216	14.1%	0.4%	68.5%	94.6%
	(ふくしまっ子事業含む)					(23,596)	(488)	(52,632)	(1,129)	(57,782)	(1,142)	(59,310)	(1,281)	(67,708)	(1,297)	(14.2%)	(1.2%)	(73.0%)	(100.9%)
県南	県内	12,077	154	11,024	127	13,716	145	7,235	323	5,720	142	12,034	150	11,324	265	▲ 5.9%	76.7%	93.8%	172.1%
	(ふくしまっ子事業含む)					(19,032)	(189)	(21,383)	(479)	(19,573)	(282)	(26,470)	(306)	(26,706)	(407)	(0.9%)	(33.0%)	(221.1%)	(264.3%)
	県外	69,227	428	59,331	339	4,029	51	14,311	180	19,294	169	30,011	265	38,254	488	27.5%	84.2%	55.3%	114.0%
	合計	81,304	582	70,355	466	17,745	196	21,546	503	25,014	311	42,045	415	49,578	753	17.9%	81.4%	61.0%	129.4%
	(ふくしまっ子事業含む)					(23,061)	(240)	(35,694)	(659)	(38,867)	(451)	(56,481)	(571)	(64,960)	(895)	(15.0%)	(56.7%)	(79.9%)	(153.8%)
会津	県内	39,876	590	39,855	930	21,068	440	46,007	728	59,305	931	43,911	832	47,117	895	7.3%	7.6%	118.2%	151.7%
	(ふくしまっ子事業含む)					(30,144)	(550)	(69,650)	(1,029)	(78,134)	(1,190)	(61,877)	(1,097)	(66,851)	(1,168)	(8.0%)	(6.5%)	(167.6%)	(198.0%)
	県外	248,339	1,845	259,029	2,198	16,220	216	43,454	471	95,260	857	102,762	897	122,579	1,101	19.3%	22.7%	49.4%	59.7%
	合計	288,215	2,435	298,884	3,128	37,288	656	89,461	1,199	154,565	1,788	146,673	1,729	169,696	1,996	15.7%	15.4%	58.9%	82.0%
	(ふくしまっ子事業含む)					(46,364)	(766)	(113,104)	(1,500)	(173,394)	(2,047)	(164,639)	(1,994)	(189,430)	(2,269)	(15.1%)	(13.8%)	(65.7%)	(93.2%)
南会津	県内	5,048	73	1,752	53	1,556	49	883	26	807	24	1,317	20	1,783	32	35.4%	60.0%	35.3%	43.8%
	(ふくしまっ子事業含む)					(1,556)	(49)	(1,245)	(35)	(1,097)	(28)	(1,452)	(22)	(1,867)	(33)	(28.6%)	(50.0%)	(37.0%)	(45.2%)
	県外	76,064	427	66,699	324	40,583	193	49,337	212	43,852	194	56,070	303	51,195	241	▲ 8.7%	▲ 20.5%	67.3%	56.4%
	合計	81,112	500	68,451	377	42,139	242	50,220	238	44,659	218	57,387	323	52,978	273	▲ 7.7%	▲ 15.5%	65.3%	54.6%
	(ふくしまっ子事業含む)					(42,139)	(242)	(50,582)	(247)	(44,949)	(222)	(57,522)	(325)	(53,062)	(274)	(▲ 7.8%)	(▲ 15.7%)	(65.4%)	(54.8%)
相双	県内	23,554	527	15,292	389	44	2	276	15	1,245	58	1,299	58	1,579	83	21.6%	43.1%	6.7%	15.7%
	(ふくしまっ子事業含む)					(44)	(2)	(276)	(15)	(1,245)	(58)	(1,299)	(58)	(1,579)	(83)	(21.6%)	(43.1%)	(6.7%)	(15.7%)
	県外	38,510	614	24,317	417	192	6	536	16	1,388	50	639	22	1,715	47	168.4%	113.6%	4.5%	7.7%
	合計	62,064	1,141	39,609	806	236	8	812	31	2,633	108	1,938	80	3,294	130	70.0%	62.5%	5.3%	11.4%
	(ふくしまっ子事業含む)					(236)	(8)	(812)	(31)	(2,633)	(108)	(1,938)	(80)	(3,294)	(130)	(70.0%)	(62.5%)	(5.3%)	(11.4%)
いわき	県内	23,281	462	58,723	541	858	33	7,950	279	7,978	285	14,063	503	12,461	472	▲ 11.4%	▲ 6.2%	53.5%	102.2%
	(ふくしまっ子事業含む)					(1,005)	(35)	(8,528)	(286)	(8,977)	(306)	(15,270)	(532)	(14,004)	(502)	(▲ 8.3%)	(▲ 5.6%)	(60.2%)	(108.7%)
	県外	7,139	93	12,688	102	195	3	2,042	62	3,683	86	8,713	161	6,210	148	▲ 28.7%	▲ 8.1%	87.0%	159.1%
	合計	30,420	555	71,411	643	1,053	36	9,992	341	11,661	371	22,776	664	18,671	620	▲ 18.0%	▲ 6.6%	61.4%	111.7%
	(ふくしまっ子事業含む)					(1,200)	(38)	(10,570)	(348)	(12,660)	(392)	(23,983)	(693)	(20,214)	(650)	(▲ 15.7%)	(▲ 6.2%)	(66.4%)	(117.1%)
施設名不明	県内					363	6												
	県外					75	2												
	合計					438	8												
合計	県内	153,727	3,141	164,481	3,266	53,746	1,322	90,485	2,450	105,647	2,483	98,854	2,429	103,670	2,738	4.9%	12.7%	67.4%	87.2%
	(ふくしまっ子事業含む)					(69,922)	(1,499)	(132,250)	(2,975)	(142,915)	(2,969)	(136,227)	(2,951)	(144,566)	(3,265)	(6.1%)	(10.6%)	(94.0%)	(103.9%)
	県外	556,205	4,779	509,431	4,381	78,699	760	149,663	1,592	212,971	2,293	251,850	2,770	277,776	2,936	10.3%	6.0%	49.9%	61.4%
	合計	709,932	7,920	673,912	7,647	132,445	2,082	240,148	4,042	318,618	4,776	350,704	5,199	381,446	5,674	8.8%	9.1%	53.7%	71.6%
	(ふくしまっ子事業含む)					(148,621)	(2,259)	(281,913)	(4,567)	(355,886)	(5,262)	(388,077)	(5,721)	(422,342)	(6,201)	(8.8%)	(8.4%)	(59.5%)	(78.3%)

7 おわりに

福島県の教育旅行は調査開始の平成10年度より年々増加し、震災前の平成21年度には約70万人の子どもたちを受け入れてきました。しかし、平成23年度には東日本大震災及び福島第一原子力発電所事故に起因する風評などの影響により、132,445人と震災前の約2割まで減少しました。

震災から5年6か月が経過し、復興の進捗とともに平成27年度は381,446人まできているものの、震災前の約5割までに止まり、依然として厳しい状況にあります。

一方で、震災後、教育旅行先を、福島県以外に変更した学校が本県で教育旅行を再開するケースも着実に増えてきており、実際に、学校関係者からは「保護者の反対で、震災後教育旅行先を福島県以外に変更していたが、保護者説明会において、県の担当者から福島の実況を直接説明してもらったことが、福島県での教育旅行再開につながった」との声をいただいております。この流れを継続し、教育旅行を回復させるためには、県外の教員や保護者の皆様に、「福島の実況」や「福島で教育旅行を実施することによる学びの効果」を実感していただくことが重要であることから、県内の代表的なモデルコースを巡るモニターツアーを引き続き実施していく必要があると考えております。

今年度のモニターツアーでは、7月にグランドオープンいたしました福島県環境創造センターの見学を行程に組み入れ、同センターで、震災当時の状況・復興に向けて取り組む福島県の正確な現状に触れていただいた後、県内各地を巡る内容としております。

県では、自然、歴史体験など従来からの魅力的なメニューに加えて、東日本大震災の教訓を学びに結びつける震災・防災学習・再生可能エネルギー学習など「アクティブラーニング」に対応する福島ならではのメニューをさらに磨き上げて行くとともに、今後とも、モニターツアーの実施や校長会・保護者会での説明機会を通して、粘り強く県外への正確な情報発信を継続してまいります。

旅行先として福島を選んでいただくため、教育旅行ワンストップ窓口の運営や教育旅行のモデルコース事例を紹介するガイドブックを作成します。また、昨年度に引き続きバス経費の一部補助や合宿助成など総合的な取組を進めてまいります。

引き続き、県内の教育旅行関係者の皆様の御協力をお願い申し上げます。

福島県観光交流局観光交流課

〒960-8670

福島県福島市杉妻町2-16

TEL: 024-521-7398 FAX: 024-521-7888

Mail: tourism@pref.fukushima.lg.jp

公益財団法人福島県観光物産交流協会

〒960-8053

福島県福島市三河南町1-20 (コラッセふくしま7階)

TEL: 024-525-4024 FAX: 024-525-4087

Mail: tabiiku@tif.ne.jp

「ふくしま教育旅行」 <http://www.tif.ne.jp/kyoiku/>